

決算報告書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

(単位：百万円)

区 分	重点研究開発領域における基礎研究 及び基盤的研究開発			研究成果の情報発信及び活用促進、 中核的機関としての活動			法人共通			合計		
	予算額	決算額	差 額	予算額	決算額	差 額	予算額	決算額	差 額	予算額	決算額	差 額
I 収 入												
運 営 費 交 付 金	8,624	8,624	-	4,553	4,553	-	954	954	-	14,131	14,131	-
補 助 金 等	-	131	△131	-	32	△32	-	0	△0	-	164	△164
施 設 整 備 費 補 助 金	-	2,738	△2,738	-	552	△552	-	37	△37	-	3,328	△3,328
雑 収 入 等	41	403	△362	20	218	△198	4	42	△38	65	664	△599
受 託 事 業 収 入 等	3,372	5,262	△1,890	1,022	1,609	△587	43	71	△28	4,437	6,942	△2,505
設 備 整 備 費 補 助 金	2,105	800	1,305	3,062	-	3,062	-	-	-	5,167	800	4,368
収 入 合 計	14,142	17,958	△3,817	8,657	6,965	1,692	1,001	1,105	△104	23,800	26,028	△2,228
II 支 出												
運 営 費 交 付 金 事 業	8,665	9,417	△752	4,573	4,927	△355	958	982	△24	14,196	15,326	△1,130
一 般 管 理 費	-	-	-	-	-	-	958	982	△24	958	982	△24
人 件 費	-	-	-	-	-	-	576	574	2	576	574	2
物 件 費	-	-	-	-	-	-	382	408	△26	382	408	△26
業 務 経 費	8,665	9,417	△752	4,573	4,927	△355	-	-	-	13,238	14,344	△1,106
人 件 費	4,588	4,558	30	1,351	1,339	12	-	-	-	5,939	5,897	42
物 件 費	4,077	4,859	△782	3,221	3,588	△367	-	-	-	7,298	8,447	△1,149
補 助 金 事 業	-	131	△131	-	32	△32	-	0	△0	-	164	△164
施 設 整 備 費 補 助 金	-	2,738	△2,738	-	552	△552	-	37	△37	-	3,328	△3,328
受 託 業 務 等	3,372	5,253	△1,881	1,022	1,304	△282	43	71	△28	4,437	6,628	△2,191
設 備 整 備 費 補 助 金	2,105	800	1,305	3,062	-	3,062	-	-	-	5,167	800	4,368
支 出 合 計	14,142	18,339	△4,198	8,657	6,816	1,841	1,001	1,091	△90	23,800	26,246	△2,446

(注)

① 当法人は通則法第35条の4に定める中長期目標に沿った事業セグメントを採用しております。

第4期中長期目標期間における事業セグメントは次のとおりです。

【重点研究開発領域における基礎研究及び基盤的研究開発】 経済・社会的課題に対応するための材料開発及び物質・材料科学技術全体を支える基盤的研究開発

【研究成果の情報発信及び活用促進、中核的機関としての活動】 研究成果の社会還元及び研究情報の社会実装の促進によりイノベーションを強力に牽引する中核的機関活動

② 事業セグメントごとの「予算」と「決算」との差額が生じた主な理由は次のとおりであります。

※1 補助金事業におきましては、主に高性能汎用計算機高度利用事業費補助金を新たに獲得したことにより増加となりました。

※2 施設整備費補助金におきましては、平成31年度補正予算による先進的材料研究開発基盤施設の整備事業費を当事業年度に執行したことにより増加となりました。

※3 受託業務等におきましては、積極的な受託活動により増加となりました。

※4 設備整備費補助金におきましては、当事業年度に交付決定を受けた令和2年度補正予算による先端研究設備整備事業を翌事業年度に繰り越しました。